

三四五〇番

乎久佐男と 乎久佐受家男と 潮舟の 並べて見
れば 乎久佐勝ちめり

三四五一番

左奈都良の 岡に粟蒔き かなしきが 駒は食ぐ
とも 我はそともはじ

三四五二番

おもしろき 野をばな焼きそ 古草に 新草交じ
り 生ひは生ふるがに

三四五三番

風の音の 遠き我妹が 着せし衣 手本のくだり
まよひ来にけり

三四五四番

庭に立つ 麻手小袞 今夜だに 妻寄しこせね
麻手小袞